



健康とテニス

放送大学岡山学習センター

客員教授 稲垣 賢二



皆さんそれぞれに自分なりの健康法があるとします。私にとっての健康法の第一はテニスと言えそうです。小学校時代、ひ弱だった私は、時々風邪で休んだりして、修学旅行も行けませんでした。そんな私が元気になるきっかけは中学受験後に入学した私立の東海中学で硬式テニス部に入学したことだと思います。当時一緒に練習していた高校テニス部はインターハイにもしばしば出るような強豪校で、入学したての中学1年生は先輩が練習中のボール拾い中心が半年くらい続きました。高校生と一緒に練習で非常に厳しかったです。日曜日でも夏休みも朝から晩までの練習、トレーニングでは晴れの日には名古屋城までランニング、雨の日には校舎の階段上り下りを繰り返して、中学3年間で体が鍛えられフットワークが良くなりました。お陰でひ弱だった私は丈夫になり、中学と高校6年間無遅刻・無欠席・無早退で皆勤賞を頂きました。東海高校進学と同時にワンダーフォーゲル同好会に入会し、テニスは疎遠になり、大学時代もテニスは年数回でしたが、大学院進学で京大宇治キャンパスの化学研究所に行ってから現在のようには毎日するようになりました。宇治地区では教員や職員と一緒に朝夕や土日にもテニスをする事ができました。テニスを通して、自分の所属していない多くの他学部、他研究所の教員や職員、院生などの知り合いができたことも大きな収穫でした。博士号取得後、ポスドクとして赴任したカリフォルニア大学バークレー校（UC Berkeley）でも、テニス仲間を探し、カリフォルニアの青空のもとで、毎週テニスを楽しみました。岡大に赴任した際にも、直ぐに仲間を探して、昼休みのテニスで体を鍛え、他部局の多くの友人ができました。大学教員は強いストレスがかかる職業でしたが、テニスを日々することで、ストレスを発散でき、岡山大学でも定年退職まで、皆勤で勤め上げることができました。

それでは次にテニスの健康効果について考えてみたいと思います。ネット上には「長生きするための最善の方法は、テニスをする事かもしれない。」とあります。2018年9月に『Mayo Clinic Proceedings』誌に掲載されたP. Schnohrらの論文、デンマークでの調査研究ですが、大規模なコホート研究「コペンハーゲン市心臓研究」の健康な参加者2万人の中で1990年代初めから研究に参加した人を特定し、約25年間の行動について調査を行い平均余命への影響を明らかにしたところ、テニスをしていていた人の平均余命は、運動不足の生活をしていていた場合より9.7年も長くなっていたそうです。その他のスポーツにより延長された平均余命の年数は、次のようになっています。

テニス/9.7, バドミントン/6.2, サッカー/4.7, サイクリング/3.7, スイミング/3.4
ジョギング/3.2, 健康体操/3.1, ジムでのエクササイズ/1.5



研究チームは、テニスにこれほどの効果があるとは意外だったと述べています。

テニスの健康効果としては、身体的、脳の、精神的健康効果が期待できます。

テニスは全身を使う運動で、ラリーが続く、前後左右に走り回る「有酸素運動」でもあり、瞬発的にボールを打つ「無酸素運動」の要素も兼ね備えています。また、ラケットを振るので筋力も上がります。肥満や糖尿病のリスクが減り、心肺機能が強化され、骨密度が増加し、筋肉も引き締まります。脳の健康効果では頭の回転が鍛えられ、相手との対戦で状況判断や瞬時の判断力が鍛えられます。メンタル面でも、ストレス解消・軽減、ストレス耐性の向上、チームワークや仲間との信頼関係を築くことにより、心の支えにもなります。

以上のように、テニスは心技体全ての面で健康的なスポーツであるといえるようです。幸い我が岡山学習センターにはテニスクラブがあり、気軽に参加できます。また岡山県は晴れの国で、屋外でテニスを楽しめる条件も整っています。さあ、皆さんもテニスを始めてみませんか？

参考文献 Peter Schnohr, et. al., *Mayo Clinic Proceedings* 1-11 (2018)

contents

【巻頭言】健康とテニス	1
令和6年度第2学期 学位記授与式	2
卒業生からのメッセージ	2
令和7年度第1学期 入学生集	3
名誉学生称号付与	3
センター所属学生の受賞	3
学生証の交付について	3
放送大学岡山学習センター開設30周年記念式典・記念講演会	3
令和7年度第1学期 学習スケジュール	4・5
令和7年度第1学期面接授業科目一覧	5
所長・客員教員による学習相談・ゼミのお知らせ	5・6

新任教員のご挨拶	7
令和6年度第2学期面接授業（フィールドワーク型）を行いました	7
公開特別講座「津山特別セミナー」について	8
公開講演会について	8
若手世代学生の意見交換会・交流会 開催	9
第46回赤レンガフォーラムのご報告	10
令和7年度赤レンガフォーラムのご案内	10
令和6年度文化施設見学講座	
「福山・因島 学生研修バス旅行」のご報告	10
同窓会だより	11
令和7年度第1学期スケジュール	12

令和6年度 第2学期「学位記授与式」

ご卒業おめでとうございます



令和6年度 第2学期「学位記授与式」

日時：令和7年3月23日（日）13：30～

会場：放送大学岡山学習センター6F 第2講義室

令和6年度 第2学期 卒業生

教養学部

安部 真澄	石田 省三	石上 大輝	磯田 敏子	井手 敏夫
伊藤 智教	田山 祥良	原坂 光一	岡野 和子	手本 山美
越智 ひとみ	小林 中名	金近 藤村	河佐々木 清子	香山 山良
小竹 中野	田春 佑香	近藤 田剛	中川 さおり	杉山 条隆
			森菜 穂	山下 恵子

大学院

大井 悠成

敬称略・50音順（教養学部49名、大学院2名のうち、了承を得られた31名の方のみ氏名掲載）

卒業生からのメッセージ

謝 辞

教養学部 心理と教育コース 卒業生代表 石原 大輝

柔らかな春の日差しが感じられるこの良き日に、ここに私は放送大学卒業の日を迎えることとなりました。本日は、このような心のこもった式典をあげていただき、誠に有難うございます。また、ご多忙にもかかわらずご列席いただきましたご来賓の皆様、田仲所長をはじめ諸先生方、並びにご関係者の皆様に、卒業生一同、心から御礼申し上げます。この場をお借りし、卒業生を代表いたしまして、お礼を述べさせていただきます。

私は、2023年4月に全履修生として「心理と教育コース」に3年次編入学しました。以前は一般の大学で主に化学を学んでいましたが、体調を崩してしまい続けていくのが難しくなりました。そこで、無理なく学修でき、さらには興味のある分野を新しく学びたいと考え、心理と教育コースに入学させていただきました。2年で卒業するという目標を立て、比較的体調の安定する後期に多く講義を受講するなどして発達心理学や社会心理学、教育心理学等を学び、それと並行して認定心理士免許取得を目指して学修を進めました。認定心理士免許取得については、必要な単位を無事に取得でき、現在免許取得申請中です。

放送大学には興味のある教科が多数あり、知りたいことを自分のペースで学んだ、充実した楽しい時間でした。

放送授業では、心理アセスメントの講義内で、心理支援の出発点として、相談に来た人がどのような人で、その人が抱えている心の問題はどのようなものなのか、語られた表面的な内容だけでなくその奥の心の問題を視野に入れて関わることが大事であると学びました。これは心理支援のみならず、普段の人とのかかわりにおいてその人に興味を持ち、理解したい、関わりあいたいという姿勢をとることに生かせると感じました。

面接授業では、心理学実験などを受講しましたが、そこで様々な境遇や考えを持って同じ心理学を学んでいる方々と出会い、交流しました。その中で年の離れた方と友人になり、お互いに励ましあって学修を進めていくという経験もすることができました。得難い経験であると思います。

これも、岡山学習センターをはじめ、多くの方々のおかげとっております。私の学びを支えて下さった先生方、学友、学習センターのスタッフの方々に感謝いたします。また、私事ではございますが、学修にあたって体調不良に関して配慮をしてくださったすべての方々に重ねて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

放送大学の強みは、いつでも、どこでも、だれでも、自分のペースで好きな学問を学ぶことができること、そして様々な経験をした方々と交流できることです。私は、放送大学で学ぶという挑戦をしたことで新たな世界を拓くことができ、そのおかげで昔お世話になった絵画造形教室で子供たちに教える補助をするというボランティアや、学習に障害がある子の家庭教師をするという挑戦を行うことができました。そこでは、講義の中で学んだ聞く姿勢が生かされていると実感しています。

そのような経験をし、私の将来の夢は子供たちに関わる職に就くことになりました。放送大学で学んだ主体的に学ぶ姿勢と、様々な人と関わり合うことの良さを再認識した経験を糧に邁進したいと思います。

今後も放送大学での学びを社会に還元できるよう、それぞれの道で努力を続けると決意を新たに、放送大学と皆様の益々の御発展を祈念して、謝辞といたします。

令和7年度 第1学期 入学生の集い



4月5日①



4月5日②



4月6日

令和7年度 第1学期「入学生の集い」
日時：令和7年4月5日（土）13：30～
令和7年4月6日（日）13：30～
会場：放送大学岡山学習センター・第2講義室
（岡山大学文化科学系総合研究棟 6階）

本年度は2日にわたって入学生の集いを開催いたしました。
入学生243人（大学院22人、教養学部221人）のうち、あわせて62人の方のご出席をいただきました。

（撮影協力：カメラクラブサークル）

名誉学生の称号付与について



人間と文化コースに所属の石田省三さんが、このたび教養学部すべてのコースを終了されました。

平成26年度第2学期	生活と福祉コース
平成28年度第2学期	情報コース
平成30年度第2学期	自然と環境コース
令和2年度第2学期	心理と教育コース
令和4年度第2学期	社会と産業コース
令和6年度第2学期	人間と文化コース

放送大学から放送大学名誉学生の称号が、放送大学岡山学習センターから表彰状と記念品が付与されました。謹んでお慶び申し上げます。

岡山学習センター所属学生の受賞

近藤由利さんが、その優れた研究に対して2024年度2学期の優秀学生賞を受賞し、表彰式が行われました。
近藤さん、おめでとうございます。

学生証の交付について



「学生証」は、単位認定試験受験、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録の際などに必要です。学習センター窓口でお渡しいたします。システムWAKABAに顔写真の登録手続きを行っていない方は、「写真票」（学生生活の葉の巻末様式、学部は様式11、大学院は様式10）に所要事項を記入のうえ、早めに本部学生課入学・履修係に提出してください。

令和7年度第1学期の
新規入学・継続入学の方

入学許可書を提示してください

全科履修生
有効期限切れの方

有効期限切れの学生証と引き換えです

*詳細は【学生生活の葉】学部P. 23～25 大学院P. 34～37
【岡山学習センター利用の手引き】P. 8

放送大学岡山学習センター開設30周年記念式典・記念講演会

皆様のおかげをもちまして放送大学岡山学習センターは開設30周年を迎えることができました。それを記念しまして、下記のとおり記念式典・記念講演会を開催いたします。

日時：令和7年9月20日（土）午後1時30分～5時00分

場所：岡山大学文化科学系総合研究棟 2階 共同研究室

記念式典 記念講演会

講演1 講師 放送大学学長 岩 永 雅 也 先生
講演2 講師 国文学研究資料館館長 渡 部 泰 明 先生

詳細は追ってホームページ等でお知らせします。

4月から9月までの 学習スケジュールをお知らせします。

☑ チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。

4
月

☐ 放送授業開始

【放送授業開始日】：4月1日（火）

テレビ・ラジオで全15回の放送授業が始まっています。

＜オンライン授業を履修される方へ＞

全ての学習をオンライン上で行います。

*学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間を確認して学習を始めてください。

『学生生活の栞』

(学 部：P.33～)

(大学院：P.50～)

☐ 面接授業追加登録

大きく分けて1. 事前申請と2. 先着申請の2通りあります。

1. 事前申請登録

【事前申請期間】 4月11日（金）15：00から4月16日（水）13：10

グーグルフォーム 郵送 窓口 で申請できます。

【事前申請当選科目の連絡日】 4月17日（木）キャンパスメールへ連絡

【事前申請授業料納入期日】 4月24日（木）まで

2. 先着申請

【先着申請期間】 4月17日（木）15時から開講日の7日前まで先着順で申請できます。

『学生生活の栞』

(学 部：P.65～)

5
月

☐ 通信指導の提出

原則WEB通信指導による提出となります。

通信指導問題の確認は、システムWAKABAの「授業サポート→授業共有ファイル」にて

4月上旬より確認できます。

*WEB通信指導による提出が困難な場合、4月15日（火）までに受験場所変更申請が必要です。

【通信指導提出期間】

WEB通信指導による提出：5月8日（木）10：00から5月28日（水）17：00

郵送による提出の場合：5月14日（水）から5月28日（水）本部必着

『学生生活の栞』

(学 部：P.67～)

(大学院：P.72～)

6
月

☐ 通信指導添削結果・単位認定試験通知（受験票）

【通信指導添削結果・単位認定試験通知（受験票）郵送時期】 6月末から7月上旬

* 択一科目 7月3日（木）・記述式科目 7月9日（水）までに届かない場合の連絡先

大学本部（TEL043-276-5111（学生サポートセンター））

* 添削結果と試験通知（受験票）の到着が前後することがあります。

『学生生活の栞』

(学 部：P.75～)

(大学院：P.80～)

7
月

☐ 単位認定試験 2025年7月16日（水）から始まります。

実施方法・出題形式により終了日時は次のとおり異なりますのでご注意ください。

* WEB受験について不安のある方は、学習センターにご相談ください。

【WEB試験終了日時】

択一式科目 2025年7月24日（木）17：00まで

記述式併用式科目 2025年7月20日（日）17：00まで

【郵送試験終了日】

すべての出題形式 2025年7月20日（日）《必着》

『学生生活の栞』

(学 部：P.72～)

(大学院：P.77～)

8
月

☐ 成績通知

【成績通知時期】：8月下旬

放送授業・面接授業・オンライン授業は、○A～Eの6段階評価となります。

* ○A～Cが合格

確認方法

1. システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」

2. 「成績通知書」「単位修得状況一覧(単位認定書)」の送付

『学生生活の栞』

(学 部：P.77～)

(大学院：P.82～)

☐ 次学期の科目登録申請 ※（卒業研究履修申請）

次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録することになっています。

システムWAKABAまたは郵送のいずれか一つの方法によりご申請ください。

また、2025年度に履修を希望される方は、『卒業研究履修の手引き』をよく読んでください。

* 郵送の場合、いったん受付けた内容は追加・変更、取り消しはできません。

『学生生活の栞』

(学 部：P.61～)

(大学院：P.65～)

【システムWAKABAによる申請期間】

2025年8月15日(金) 9:00から2025年8月29日(金) 24:00まで

【郵送による申請期間】

2025年8月15日(金) から2025年8月28日(木) (私書箱必着)

科目申請の後、「科目登録決定通知書」が送付されます。

放送授業・オンライン授業・面接授業の履修可能科目について記載されていますので、記載されている授業料を所定の期日(2025年9月30日)までに必ず納入してください。

* 9月中旬を過ぎても到着しない場合、あるいは紛失した場合の連絡先

大学本部(TEL: 043-276-5111(総合受付))

令和7年度第1学期面接授業科目一覧

科目名	講師	開講日程
美術散歩9 —名画から絵本まで—	泉谷 淑夫	4/12(土)
		4/19(土)
映画史入門	野崎 勲	4/19(土)
		4/20(日)
死と生をみつめる 日本思想史	本村 昌文	4/26(土)
		4/27(日)
地球環境の保全と微生物	上村 一雄	5/8(木)
		5/9(金)
世界経済の一体化と 物流システム	津守 貴之	5/10(土)
		5/11(日)
初めて学ぶフランス語	金子 真	5/17(土)
		5/18(日)
都市地理学入門	北川 博史	5/17(土)
		5/18(日)
万人のための地球	喜多 雅一	5/17(土)
		5/18(日)
心理検査法基礎実習	清水 光弘	5/24(土)
		5/25(日)
岡山の近世城下町	尾島 治	5/24(土)
		5/25(日)

英国社会と文化： 短編小説を読む	劔持 淑	5/31(土)
		6/1(日)
		6/7(土)
		6/8(日)
フロイトと19世紀の 女性たち	金関 猛	5/31(土)
		6/1(日)
心理学実験1	清水 光弘	6/7(土)
		6/8(日)
『源氏物語』明石巻を読む	田仲 洋己	6/21(土)
		6/22(日)
		6/28(土)
		6/29(日)
仕事を楽に —プログラミング入門	呂 建輝	6/28(土)
		6/29(日)
いじめに打ち勝つ憲法のち から	中富 公一	6/28(土)
		6/29(日)
薦屋重三郎と江戸吉原	大久保 範子	7/5(土)
		7/6(日)
ストレス・マネジメント	高梨 利恵子	7/12(土)
		7/13(日)
ソ連崩壊後のロシアと ウクライナ	河原 祐馬	7/12(土)
		7/13(日)

所長・客員教員による学習相談・ゼミのお知らせ

教務からのお知らせ

学生のみならず、通信制の学生生活は戸惑うこともあると思います。

学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方、ぜひセンターに足を運んでみてください。岡山学習センターでは、所長を含めた経験豊富な先生が学習相談やゼミを開講しております。

【学習相談のお知らせ】

学習の方法や進め方・卒業研究履修希望者の事前相談など、修学上の諸問題について、所長・客員教員の先生方がマンツーマンで相談に応じます。

・事前に学習相談日の予約、学習相談票の提出

【ゼミ開講のお知らせ】

◆対象者：岡山学習センター所属の在学生（学生の種類は問いません。）

◆参加を希望される学生は、ゼミ当日に岡山学習センターにお越しください。当日の開講場所や講師の急な都合による変更などがございます。日程・シラバス・準備物など当日のご確認をお願いします。

◆センター内でのマスク着用は、個人の判断に委ねます。但し、体調不良時にはマスク着用を推奨します。

【「ゼミ」とは？】

客員教員の先生方が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数・双方向型授業です。

講義を聴講するだけでなく、教材をもとにして質疑応答を交えながら勉強を進めます。

ゼミ生同士も知り合いになるので、ディスカッションや、マナーやコミュニケーション能力、議論の仕方、考え方などが身に付きます。（単位修得は出来ません。）

各ゼミ5回を基本に構成されますので、可能であれば通しでの参加が望ましいです。

【「ゼミ開講」について】

各ゼミのシラバスを学内掲示板及びウェブサイトに掲載していますので、ご確認ください。

当日のゼミ開講場所は、学習相談室横の学内掲示板（ゼミ日程表）を確認してください。

都合により日程等が変更になる場合もございますので、学内掲示板やウェブサイト等で確認してください。

【「閉講等変更」について】

閉講等変更のお知らせ等は、その都度ウェブサイトに掲載します。



たなか ひろき
田中 洋己 先生
岡山学習センター所長
岡山大学名誉教授
専門分野：中世和歌文学

金曜

田中所长
ゼミ

『源氏物語』 葵巻について考える
13：30～15：00＜全5回＞
①4/18 ②5/16 ③6/6 ④7/4 ⑤8/1



いながき けんじ
稲垣 賢二 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学特任教授
専門分野：農芸化学

水曜

稲垣ゼミ

楽しく学ぼう ビタミンの科学
14：00～15：30＜全5回＞
①4/16 ②5/14 ③6/18 ④8/20 ⑤9/17



きた まさかず
喜多 雅一 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学特命教授
専門分野：理科教育、国際教育協力

木曜

喜多ゼミ

身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察
13：30～15：00＜全5回＞
①4/3 ②5/15 ③6/12 ④7/3 ⑤7/31



けんもつ よし
剣持 淑 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：英語・英文学

火曜

剣持ゼミ

20世紀初頭の時代の思潮と英国社会
13：30～15：00＜全5回＞
①4/22 ②5/20 ③6/17 ④8/19 ⑤9/16



さいとう のぼる
齋藤 昇 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学名誉教授
専門分野：動物生理学

水曜

齋藤ゼミ

「腎臓が寿命を決める」か？
13：30～15：00＜全5回＞（②5/22のみ（木））
①4/9 ②5/22（木） ③6/11 ④7/9 ⑤8/27



ほりうち たかし
堀内 孝 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学文学部教授
専門分野：社会心理学、認知心理学

金曜

堀内ゼミ

社会心理学の基礎
15：00～16：30＜全5回＞
①4/11 ②5/9 ③6/13 ④7/11 ⑤9/12



みやざき かずひと
宮崎 和人 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学文学部教授
専門分野：日本語学

火曜

宮崎ゼミ

認知言語学入門
13：30～15：00＜全5回＞
①4/15 ②5/13 ③6/10 ④7/8 ⑤9/9



よしだ ゆういち
吉田 裕一 先生
岡山学習センター客員教授
岡山大学特任教授
専門分野：野菜園芸学

火曜

吉田ゼミ

野菜の来歴と栽培
14：00～15：30＜全5回＞（①4/2（水）のみ13：30～）
①4/2（水） ②5/13 ③6/10 ④7/8 ⑤9/9



かくた ひろき
加来田 博貴 先生
岡山学習センター客員准教授
岡山大学薬学部准教授
専門分野：医薬化学

日曜

加来田ゼミ

OTC医薬品を学ぶ2025（1）
13：00～14：30＜全5回＞
①4/13 ②5/11 ③6/8 ④7/13 ⑤9/14



たにぐち しょうご
谷口 抄子 先生
岡山学習センター客員准教授
元岡山大学薬学部准教授
専門分野：生薬漢方薬学・薬用植物学

木曜

谷口ゼミ

常用漢方薬を知る
14：00～15：30＜全5回＞
①4/17 ②5/15 ③6/19 ④8/21 ⑤9/18

新任教員のご挨拶



みやざき かずひと
宮崎 和人 先生 専門分野：日本語学

母語である日本語についてなぜ大学で学ぶ必要があるのかというと、多くの人にとって、高校までに日本語を一つの言語として学ぶ機会がないからです。中学・高校では国文法も英文法も学びますが、両者はまったく別ものであり、お互いを参照しながら理解を深めていくといったことはほとんどなかったと思います。そこで学んだのは国語であって日本語ではないからです。日本語を一つの言語として学ぶとは、要するに、言語学の方法にもとづいて日本語をみるということです。私のゼミや授業では、伝統的な言語学だけでなく、最新の認知言語学の考え方も取り入れながら、日本語という言語の本質に迫ってみたいと思います。



たにぐち しょうこ
谷口 抄子 先生 専門分野：生薬漢方薬学・薬用植物学

春からみなさまと一緒に勉強させていただく機会をいただきました谷口と申します。「植物を中心とした医療を少しでも広げたい」との思いで岡山大学薬学部ならびに医歯薬学総合研究科（薬学系）の主として薬用植物園に30年以上勤務いたしました。これまで、植物の化学成分、特にポリフェノールと呼ばれる化合物がどのような構造を持っているのかを明らかにする研究を行ってきました。これから放送大学の客員教員として、これらの経験をもとに、漢方薬の使い方など、植物を利用した健康的な生活に役立つ内容を、ゼミを通じて深めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

令和6年度第2学期 面接授業(フィールドワーク型)を行いました

岡山の特色を活かしたフィールドワーク型面接授業を開講しました。今学期は、岡山大学施設活用講座、学外施設活用講座など、畑に山に観光地に…と多種多様な講座を5科目用意しました。フィールドワークならではの肌で感じ、足で歩き、人との交流など、学び多き授業でした。岡山学習センターでは座学授業を含め令和7年度も魅力ある面接授業を開講予定です。



「歩いて学ぶ江戸時代の倉敷」



「野菜栽培の基礎」



「森林環境学概論」



「健康で美しく生化学&酵素学入門」



「古代中南米事情」

公開特別講座「津山特別セミナー」について 津山市立図書館 共催

広報からのお知らせ

津山市立図書館にて年8回の「津山特別セミナー」を開講します。放送大学岡山学習センター所属教員がそれぞれの専門分野から、受講される方々の興味や関心がある特定のテーマに絞ってわかりやすく講話します。在学生の方に限らず、一般の方も対象としています。以下に前期4回の日程等をお知らせしますのでぜひご受講ください。・受講料：無料・定員：30名程度

日時	担当教員	専門分野	セミナー題目
5月10日(土) 13:30~15:00	谷口 抄子 客員准教授	生薬漢方薬学 薬用植物学	植物と健康
6月7日(土) 13:30~15:00	宮崎 和人 客員教授	日本語学	内容未定
8月23日(土) 13:30~15:00	堀内 孝 客員教授	社会心理学 認知心理学	内容未定
9月6日(土) 13:30~15:00	加来田 博貴 客員准教授	医薬化学	内容未定

※詳細は、岡山学習センターウェブサイトや学内掲示等でご確認ください。



▶津山市立図書館内には、再視聴施設「放送大学岡山学習センター津山教室」があり、配架の放送授業DVD・CDを教室内で視聴することができます。近隣にお住いの在学生の方や、放送大学の授業に興味をお持ちの一般の方にご利用いただけます。図書館受付でお申し出ください。

公開講演会について 岡山県内図書館との連携講座等

広報からのお知らせ

■ 公開講演会—開催報告 県内の図書館を会場に、一般の方も参加いただける公開講演会を開催しています。3月までに開講した講座は以下のとおりです。

▶ 10月26日(土) 15:00~16:30

会場 津山市立図書館 〈令和6年度第2回連携講座〉

演題 ICTは授業で役に立っているか？

講師 喜多 雅一 客員教授

アンケートより ネガティブな内容かと思っていたが、そういうわけではなく、ICTを活用する意義やこれからどうなるかといったあたりをご説明いただきとてもよかった。



▶ 12月1日(日) 14:00~15:30

会場 倉敷市立中央図書館 〈令和6年度連携講座〉

演題 お酒と発酵食品の健康科学

講師 稲垣 賢二 客員教授

アンケートより お酒の造り方の理論的なしくみがわかって大変よかった。発酵食品の概要を学ぶことができた。これからは発酵食品を積極的に取り入れていこうと思った。



▶ 2月1日(土) 13:30~15:00

会場 岡山県立図書館 〈令和6年度第3回連携講座〉

演題 ニワトリはいつから庭にいるのか

講師 齋藤 昇 客員教授

アンケートより 時代ごとに丁寧な説明をいただきありがとうございます。にわとりに対する人の考え方や家畜化にいたる変化がよく分かった。消費量が岡山が一番低いとは…。



▶ 2月22日(土) 13:30~15:00

会場 瀬戸内市民図書館 〈令和6年度第2回公開講座〉

演題 不思議の国のアリスと鏡の国のアリス

講師 剣持 淑 客員教授

アンケートより なじみのあるアリスの物語を作者の創作意図等をまじえながら楽しく話していただき、さらに関心をもてた。とても興味深いお話だった。



公開講演会—今後の予定

日程	演題・講師	会場
▶ 6月15日(日) 13:30~15:00	偽りの記憶の心理学 堀内 孝 客員教授	岡山県立図書館 〈令和7年度第1回連携講座〉
▶ 7月6日(日) 13:30~15:00	知ってトクする！お酒と発酵食品の健康科学 稲垣 賢二 客員教授	津山市立図書館 〈令和7年度第1回連携講座〉
▶ 9月7日(日) 13:30~15:00	未定 吉田 裕一 客員教授	瀬戸内市民図書館 〈令和7年度第1回公開講座〉
▶ 10月19日(日) 13:30~15:00	英国小説から見る英国社会の変容 剣持 淑 客員教授	岡山県立図書館 〈令和7年度第2回公開講座〉

※詳細は、各図書館のウェブサイトや窓口、または、岡山学習センターウェブサイト（公開講演会）、学内掲示等でご確認ください。

「第1回若手世代学生の意見交換会・交流会」を開催しました！

実施日：令和7年3月2日(日) 13:30～15:00

会 場：放送大学岡山学習センター 6階 第3講義室

放送大学岡山学習センターでは、30歳以下の在学生を対象に、「第1回若手世代学生の意見交換会・交流会」を開催しました。

最初に所長から本会開催の趣旨説明があった後、自己紹介にて職員と学生の交流を深めました。学生さんが放送大学を選んだ理由のほか、全国の学習センターの面接授業に参加している学生さんや、フルタイムの仕事と両立されている学生さんからの話など、普段の学びの様子もお伺いすることができました。また、外国語印刷教材CDをインターネットで聴きたい、ネット配信倍速再生時の字幕不調など、デジタルネイティブらしいご意見をいただきました。所長からは、授業の情報提供や岡山学習センターの活動内容の紹介を行い、学習センターを有効活用して頂く方法をお伝えしました。

続いての交流会では、参加学生同士で、趣味など身近な話題について自由に歓談する姿が見られました。会話を楽しんだ参加学生に一体感が生まれ、イベントは大盛況に終わりました。ご参加いただき、ありがとうございました！

参加された皆様の声

当日参加いただいた学生より、多くのお声を頂戴しましたので一部を紹介いたします。

- 💡 若い学生が放送大学に通学する理由を知ることができ、初対面の同年代の方と話すことができた点が良かったです。
- 💡 同年代の方と交流ができて、どのように放送大学を利用しているかなど参考になり、授業の情報など知ることができたのが良かったです。
- 💡 同年代の方も結構在籍されていることに驚き、それぞれ環境が違う中で、大学卒業という目標のもとに、学ばれている姿に刺激をもらいました。
- 💡 席や机の配置が緊張するので、もう少し遠くの人と話しやすい配置だと有り難いです。
- 💡 定期的開催され、他にもイベントがあれば参加したいです。
- 💡 就職支援に不安があったので、それについて放送大学の方と直接話し合えたので良かったです。



第46回赤レンガフォーラムのご報告

令和7年2月15日(土)放送大学岡山学習センター講義室において、第46回赤レンガフォーラムを開催しました。今回は、放送大学岡山学習センター客員教授の喜多 雅一先生による特別講演と、学生による卒業研究の振り返り発表を行いました。当日は、多くの皆さまにご参加いただき大盛況となりました。ありがとうございました！

第1部 特別講演

「探究型の理科活動を作る」

放送大学岡山学習センター客員教授 喜多 雅一先生 (専門：理科教育・国際教育協力)

第2部 学生発表

「一卒業研究を巡ってー「療養病床」「胃ろう」をご存じでしょうか？」

教養学部 全科履修生 近藤 由利氏



第1部 特別講演 喜多 雅一 先生



第2部 学生発表 近藤 由利 氏

令和7年度赤レンガフォーラムのご案内

放送大学岡山学習センターでは、毎年夏と冬に2回、学生と教職員相互の学びのための行事赤レンガフォーラムを開催しています。本年度の日程は下記になります。

【第47回 赤レンガフォーラム】

日時 令和7年8月9日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室

内容 第1部 特別講演

「ビタミンと補酵素、そして酵素」

【講師】 放送大学岡山学習センター客員教授 稲垣 賢二 先生 (専門：農芸化学)

第2部 学生発表

「一卒業研究を振り返ってー備中足守藩医 いしがき 石坂桑亀」

【発表者】 教養学部 全科履修生 人間と文化コース 杉山 良暢 氏

【第48回 赤レンガフォーラム】

日時 令和8年2月21日(土) 13:30～ 会場：放送大学岡山学習センター6階 講義室

内容 第1部 特別講演

【講師】 放送大学岡山学習センター客員教授 吉田 裕一 先生 (専門：野菜園芸学)

第2部 学生発表 [発表者] 未 定

※詳細が決まりましたら、岡山学習センターウェブサイト、館内掲示、まなびー通信等にてお知らせいたします。



令和6年度文化施設見学講座「福山・因島 学生研修バス旅行」のご報告

実施日：令和6年12月5日(木) 8:45～17:00

集 合：岡山学習センター建物前

当日は、所長および同行の金関客員教授及び稲垣客員教授に各々の専門分野から見学施設（ホロコースト記念館、明王院、HAKKOパーク）に関する特別解説を頂きました。特に、学生の注目が集まったアンネ・フランクやホロコーストの犠牲となった人々の写真や貴重な遺品を通して、展示品から平和について学びました。

スケジュールどおりに無事に終わることができ、学生間、教職員との交流が深まり、内容も充実していたとの感想も多く頂き、実りある学生研修旅行となりました。

今回26名の学生の皆さまにご参加頂きました。ありがとうございました！



ホロコースト記念館にて



明王院にて



HAKKOパークにて

同窓会だより

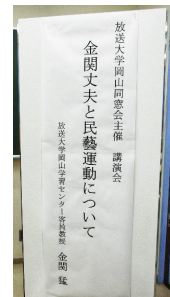
【2024年度 同窓会主催講演会のご報告】

実施日：2024年10月4日 13:30～15:30

場所：岡山大学文化科学系総合研究棟 6階 第2講義室

特別講演：金関丈夫と民藝運動について

講師：金関 猛 元放送大学岡山学習センター客員教授



司会 河上会長

岡山学習センター同窓会では放送大学を地域の方に知って頂くために同窓会主催の講演会を学習センターとの共催で実施しています。

2024年度は学習センター客員教授の金関猛先生を講師に招き「金関丈夫と民藝運動について」の演題で講演して頂きました。

金関丈夫氏は金関猛先生の祖父で下関市の上ヶ浜遺跡の発掘調査から日本人の起源問題についても精力的に取り組まれ「日本人は朝鮮半島からの渡来人と土着の縄文人の混血説」を主張され日本人の起源の主柱となっている方です。

金関丈夫氏は柳宗悦を師と仰いで民芸の美（実用性を備えた道具に宿る美）を決定するものはそれが美的に作られたかではなく、どれだけ用途のために作られているか「美のために作られた器よりも用途のために作られた器の方が美しい」と主張されています。

金関先生の実家に保存されている金関丈夫氏の民芸品（石製の火鉢・石皿・徳利等の数々）を示していただきながらの講演は迫力がありませんでした。

日頃民芸運動と言えば我々一般人には馴染みの薄い世界ですが今回の講演に接し少し民芸というジャンルに触れた感じがしました。

金関先生ご講演有難うございました。

同窓会長 河上 勝利

金関丈夫と民藝運動について

金関 猛先生 元放送大学岡山学習センター客員教授

かなせきたけ お

金関丈夫（1897～1983）は人類学者として日本人の起源を探究し、その業績により1979年に朝日賞を受賞しました。その関心の幅は非常に広く、昭和初期には柳宗悦に師事して民藝運動の一翼を担いました。講師は、丈夫の孫で、ここ数年間、遺された民藝コレクションを整理し、またそれについて調査してきました。講演では、コレクションの一部をスライドで示すとともに、民藝についてお話ししました。

1925年に「民藝」という語を造ったのは柳宗悦です。柳は、無名の職人によって造り出された日用雑器に美を見出しました。そして、「用の美」という観念を掲げて、日本民藝館を創設し、雑誌『工藝』を発行するなど、民藝運動を展開しました。柳は1924年から32年まで京都に居住します。その頃、京都大学医学部の教員であった丈夫は、柳に共感し、他の人々とともに「京都民藝同好会」を結成します。この同好会は、京都で5回の展示会を開きました。その後、1936年に台北帝国大学教授に就任した丈夫は、同地で『民俗台湾』を創刊します。この雑誌では、台湾の民藝が紹介され、それについて考察がなされています。

柳宗悦や金関丈夫が賞揚した民藝品は、今は高価な骨董品となってしまい、それを日常生活に取り入れることは困難です。しかし、なおその素朴な美は人の心を捉えます。「用の美」という考えからはまだ多くを学ぶことができるのではないのでしょうか。



講演 金関 猛 先生

スケジュール

諸般の事情により、予定した行事が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、岡山学習センターのウェブサイトで確認してください。

4 APR.	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

- 4月**
- 1日(火) 放送授業開始
 - 4日(金) オンライン授業開始
 - 5日(土)、6日(日) 入学生の集い
 - 11日(金) 面接授業空席発表・事前申請受付開始
 - 16日(水) 面接授業事前申請受付締切
 - 17日(木) 面接授業先着申請開始
 - 30日(水) 臨時閉所

5 MAY.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

- 5月**
- 1日(木) ライブWeb授業開始
 - 1日(木)、2日(金) 臨時閉所
 - 8日(木) 通信指導提出開始 (Web)
 - 14日(水) 通信指導提出開始 (郵便)
 - 28日(水) 通信指導提出締切 (郵送・Web)

6 JUN.	月	火	水	木	金	土	日
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

- 6月**
- 10日(火) 令和7年度第2学期学生募集開始 (第1回)
 - 14日(土) 卒業研究ガイダンス
 - 15日(日) 県立図書館連携講座

7 JUL.	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

- 7月**
- 6日(日) 津山市立図書館連携講座
 - 16日(水)～24日(木) 単位認定試験 (本部必着)
 - ※Web受験方式 (一部科目については郵送受験方式) にて実施します

8 AUG.	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

- 8月**
- 2日(土) 大学説明会 (オープンキャンパス)
 - 9日(土) 赤レンガフォーラム
 - 12日(火)～15日(金) 臨時閉所
 - 15日(金) 大学院出願受付開始 [修士・博士]
 - 科目登録申請受付開始
 - 25日(月) 大学院出願受付締切
 - 28日(木) 科目登録申請受付締切 (郵送)
 - 29日(金) 科目登録申請受付締切 (Web)
 - 令和7年度第2学期学生募集締切 (第1回)
 - 30日(土) 令和7年度第2学期学生募集開始 (第2回)

9 SEP.	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

- 9月**
- 7日(日) 瀬戸内市民図書館公開講座
 - 11日(木) 令和7年度第2学期学生募集締切 (第2回)
 - 20日(土) 岡山学習センター開設30周年記念行事
 - 28日(日) 学位記授与式

※カレンダーの 部分は閉所日です。

岡山学習センターの開所時間

区分	曜日	センター事務室	図書室・学修スペース
通常期間	火～日	(午前) 9:30～12:00 (午後) 13:00～18:00	9:30～18:00

12:00～13:00は休業 事務室業務・電話対応は行いませんので、ご注意ください。

閉所日

- 毎月曜日
- 国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- 本年度の年末年始休業は、12月29日(月)～1月5日(月)
- 臨時閉所日・・・センターカレンダー記載のほか、災害等により臨時閉所することがあります。